

これから男性と女性の英語での会話を放送します。この2人の会話を聞いたあとで、その内容について英語で質問します。その質問の答えとして最も適切なものを、A、B、C、Dの中から選び、その記号に○をつけなさい。

リスニング問題
(会話の内容の理解と質問への適切な応答)
通過率47.8%

- A : Megumi, look at this picture.
B : Is this your school, Bob?
A : Yes, it's our school. I like our school. Our teachers are very nice.
B : That's good.

Question : Are Bob's teachers very nice?

- A : Yes, he is.
B : No, he is not.
C : Yes, they are.
D : No, they are not.

主な解答例		割合(%)
○	C	47.8
×	A	46.7
×	B	3.2
×	D	1.9
—	無解答	0.4

・Bob's を聞いて he と考えた。
・Bob's teachers[s]の s が聞き取れず、単数形だと考え、Are~? に対して is で答えた。

活動のつながり

【小学校外国語活動】

- コミュニケーションに関する事項
・外国語を用いてコミュニケーションを図る楽しさを体験すること。
・積極的に外国語を聞いたり、話したりすること。
・言語を用いてコミュニケーションを図ることの大切さを知ること。

【中学校外国語科】 聞くこと

- ・自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。

第5学年

音声中心の学習

「好きなものを伝えよう」

I like apples[s].

I don't like banana[s].

(Hi, friends! 1 L4)

第6学年

音声中心の学習

「オリジナルの物語を作ろう」

We are good

friends[s].

(Hi, friends! 2 L7)

中学校第1学年

複数形、代名詞

I have a brother.

He is nice.

I have two brother[s].

They are nice.

中学校第2学年

複数形、代名詞

A: Was Mary at home yesterday?

B: Yes, she was.

A: Were Bob and Tom at home?

B: No, they were not.

中学校第3学年

複数形、代名詞

A: Those are nice picture[s].

B: My father took them.

A: Where were they taken?

B: They were taken in Hokkaido.

提案

様々な主語を用いたQ & A活動を仕組みましょう。

- 代名詞の学習をする際に、単数形だけでなく複数形も意識した例文を使って言語活動を仕組みましょう。単数形と複数形の音の違いを意識させるために、ピクチャカード等の視覚教材を用いるなど、指導に工夫を加えましょう。また、主語に応じて使い分ける be 動詞 (is, am, are) に注意させましょう。

(例) ① Are you a student?—Yes, I am. / No, I am not.

② Are you students?—Yes, we are. / No, we are not.

③ Is Tom's brother tall?—Yes, he is. / No, he is not.

④ Are Tom's brother[s] tall?—Yes, they are. / No, they are not.

student

student[s]



次の英文は、ヒロシ (Hiroshi) が、新しく友達になったマコト (Makoto) について、カナダに帰国したホワイト先生 (Mr. White) に書いた手紙の一部です。英文を読んで、あとの1・2の問いに答えなさい。

つながりのある英文を書く
通過率57.2%

2. [] の中にもヒロシが新しく友達になったマコトについて説明する英文が1文入ります。意味のつながりを考えてその英文を書きなさい。

手紙の一部

September 10

Dear Mr. White,

How are you? I have good news. I made a new friend. His name is Makoto.

I can play tennis, too. We play it after school. It's fun.

マコトの写真



[メモ]

友達のマコトについて

- ・14才である
- ・犬を1匹き飼っている
- ・京都 (Kyoto) の出身である
- ・スポーツが好きである

(注) dear ~様 news 知らせ
made (友達が) できた (make の過去形)

主な解答例		割合 (%)
○	He can play tennis. / He plays tennis.	49.6
△	Makoto can play tennis. / Makoto plays tennis. のように Makoto のままになっている。主語が代名詞の He で書かれていない。	2.4
△	類型1において、内容を理解する上で支障のない誤り（綴りの誤り、大文字・小文字の誤り、動詞の原形の誤り、動詞の三人称単数形の誤り、符号の誤り等）が、1か所ある。	5.2
×	類型1において、内容を理解する上で支障のない誤り（綴りの誤り、大文字・小文字の誤り、動詞の原形の誤り、動詞の三人称単数形の誤り、符号の誤り等）が、2か所以上ある。	0.9
×	I can play tennis, too. に文法的につなげる文で書いていない。 (例) He (Makoto) likes tennis. と書いている。	7.5
×	上記以外の解答	17.3
—	無解答	16.9

- ・文と文のつながりを考えながら英文を読むことができていない。
- ・つながりのある英文が正確に書けていない。

活動のつながり

【小学校外国語活動】

コミュニケーションに関する事項

- ・外国語を用いてコミュニケーションを図る楽しさを体験すること。
- ・積極的に外国語を聞いたり、話したりすること。
- ・言語を用いてコミュニケーションを図ることの大切さを知ること。

【中学校外国語科】書くこと

- ・自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。

第5学年

音声中心の学習

A: How are you, Sakura?

B: **I'm hungry.**

A: **Me, too.**

(Hi, friends! L2)

第6学年

音声中心の学習

A: I can play soccer.

Can you play soccer?

B: Yes, I can.

I can play baseball, **too.**

(Hi, friends! L3)

中学校第1学年

文をつなげる表現

A: Ted speaks

Japanese well.

B: Yes. He can read

kanji, **too.**

中学校第2学年

文をつなげる表現

A: I think that dogs are nice.

B: **Me, too.** But I like cats.

A: I think that **some** cats are nice, **too.**

中学校第3学年

文をつなげる表現

A: I'm going to go to Masao's birthday party.

B: **Me, too.** But I don't remember when it is.

A: It's on Sunday.

Let's go together.

B: OK.

提案

いろいろな例文を示して、文と文のつながりを考えさせる活動を仕組みましょう。

- 「～も」という意味の **too** や「私も～」という意味の **Me, too**. はどのような状況で使われているのか、どのような意味の文を受けているのか、いろいろな例文を示して考えさせましょう。

(例1)

A: I am hungry.

B: **Me, too.**



too や **Me, too**. はどんな意味ですか。



この **Me, too**. は I am hungry. という意味です。

(例2)

A: I like dogs.

B: **Me, too.** And I like cats, **too.**



B のセリフの **Me, too**. は前の文を受けていて、I like dogs. の意味です。次の **too** は dog 以外に cat も好きという意味です。

(例3)

A: I went to Hiroshima last week.

B: Oh, you went to Hiroshima. **Me, too.**



この **Me, too**. は A のセリフの I went to Hiroshima last week. を受けています。

(例4)

A: I studied math for the test yesterday.

B: Did you study it for the test, **too**?



この **too** は、A のセリフの I studied math for the test yesterday. を受けて「君も数学のテスト勉強したの？僕もだよ」という意味です。



too や **Me, too**. を読み取らせる際は、前の文章にヒントがあることに気付かせましょう。

- **too** は前の文と内容的にどうつながっているかを考えさせましょう。

(例) This is Tom. He is my new friend. He is 14 years old.

He is from Tokyo. He has a dog. He likes sports very much.

Tom の紹介文です。

A I can play tennis, **too**. We play it after school. It's fun.



I can play tennis, **too**. につながるには、 A にどのような文が入りますか。なぜ、I can play tennis, **too**. といっただけでしょうか。**too** に注目させて、推測させましょう。

次の1・2の会話文の〔 〕内の語を並べかえて、会話文を完成させなさい。

- A: I have a new pen.
 B: Oh, [pen / this / is] nice.
 A: Thank you.

基本的な文のきまりを理解した作文
 通過率56.0%

主な解答例		割合 (%)
○	this pen is	51.2
△	類型1において、大文字・小文字の誤りが1か所ある。	4.5
△	類型1において、綴りの誤りが1か所ある。	0.3
×	this is pen	27.5
×	is this pen	4.2
×	pen this is, pen is this	3.1
×	語順がまちがっており、大文字・小文字の誤りや綴りのあやまりがある。	1.7
×	上記以外の解答	6.0
—	無解答	1.5

・ This is～ と This+名詞～の語順が理解できていない。
 ・ 冠詞の使い方が理解できていない。 ・ 形容詞の使い方が理解できていない。

活動のつながり

【小学校外国語活動】
 コミュニケーションに関する事項
 ・外国語を用いてコミュニケーションを図る楽しさを体験すること。
 ・積極的に外国語を聞いたり、話したりすること。
 ・言語を用いてコミュニケーションを図ることの大切さを知ること。

【中学校外国語科】書くこと
 ・語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。

第5学年
 音声中心の学習
 「自己紹介」
 My name is ~.
 (Hi, friends! 1L1)
 「ジェスチャーをつけてあいさつしよう」
 I am happy.
 (Hi, friends! 1L2)

第6学年
 音声中心の学習
 「オリジナルの物語を作ろう」
 I am strong and brave.
 You are good and cute.
 (Hi, Friends! 2 L7)

中学校第1学年
 This is, This+名詞
 This is a nice bag.
 This bag is nice.
 This is Emi's bag.
 This bag is Emi's.

中学校第2学年
 This is, This+名詞
 This book was written by Tom.

中学校第3学年
 This is, This+名詞
 This is a book which was written by Tom.

提案 形容詞や冠詞の使い方, This is, This+名詞の語順について日本語と比較し、考えさせましょう。

- 形容詞の語順は、日本語と同じ語順であることを示しながら、This is ~と This+名詞 ~の語順を理解させましょう。その際に、主語が「これは」なのか「この〇〇は」なのかを意識させましょう。
 (例) ① This is a big dog. (これは (1匹の) 大きい犬です。) 形容詞の語順は日本語の語順と同じだな。
 ② This dog is big. (この犬は大きいです。)
- 誤りを含んだ文を提示し、生徒にどこが誤っているのか、なぜ間違えたのかに気付かせ、文構造について意識させましょう。
 (例) (誤) this is nice pen. → (正) This is a nice pen. 文のはじめは大文字にする。数えられる名詞にはaをつける。